

令和8年度宮城県産品アンテナコーナー設置業務 企画提案プロポーザルに係る質問への回答

(宮城県 農政部 食産業振興課)

該当資料		No.	質問内容	質問への回答	質問への回答日
仕様書	4業務内容 (1)宮城県コーナー設置場所 ア首都圏	1	「日本百貨店「しょくひんかん」約4.7坪の貸付条件(レイアウト、使用料、利用可能設備、運用方法※)及び前年度(令和7年度)の貸付条件の実績(使用料の実績など含む)について教えてほしい。 ※販売スタッフ、金庫、レジ等	レイアウト(イメージ)は別紙のとおりとなります。 令和7～8年度の使用料については、質問者へ個別回答済みです。 利用可能設備の一例としては、以下①～③となります。ただし、宮城県コーナーレイアウトに係る必要な什置や備品・装飾等については、令和7年度同様、受注者が店舗管理者と協議し手配及び配置することとなります。 ①常備機…稼働台 ②冷蔵・冷凍切替ショーケース…1台 ③縦型冷蔵ショーケース…1台 運用方法については、令和7年度同様、店舗側の販売スタッフが納品された商品の品出し、レジ対応を実施します。	令和8年1月13日(火)
		2	日本百貨店「しょくひんかん」約4.7坪の貸付条件(使用条件)について、 ①令和7年度の実績で、商品の品出し・レジなど店舗側(しょくひんかん側)が対応した業務を教えてください。また、令和8年度においても同様の業務を店舗側が担う想定か。 ②商品の売り上げに対して、店舗側に支払う販売手数料の定めはあるか。令和7年度実績及び令和8年度の定め(手数料の算定方法など)があれば教えてください。	①令和7年度店舗側の主な対応業務実績は下記のとおりです。 ・コーナー設置に係る貸出什置やレイアウト案の提示 ・コーナー名刺作業(ポップなど一部の装飾に限る) ・店舗へ納品された商品の品出し ・店舗のレジ対応 ・在庫及び期限切れ商品の確認作業 ・商品手配の連絡(受注者宛て) ・売上額及びレジデータの共有(受注者宛て) ・売上額の振込(受注者宛て) ②令和7年度の商品売上に対する販売手数料は下記のとおりです。 ・出品事業者負担 ・手数料は質問者へ個別回答済み ※①及び②は令和8年度においても同様の条件となる予定です。	令和8年1月16日(金)
	4業務内容 (1)宮城県コーナー設置場所 ア首都圏 (エ)商品数 イ首都圏以外(県内を除く) (エ)商品数	3	商品数について、500「商品」又は300「商品」とあるが、「品物の総数量(同じ商品を50品販売して50商品となる)」と「種類の数」のどちらのことを示しているのか。	商品数は、「品物の総数量(販売個数)」ではなく「種類の数」を示しています。	令和8年1月13日(火)
	4業務内容 (1)宮城県コーナー設置場所 ア首都圏 (オ)イベントの実施 ツその他(独自提案)	4	「イベント企画」は、対面型イベントのみを想定しているのか、オンライン施策(SNS 配信、EC 運動等)も含む想定か。	仕様書4(1)ア(オ)及び4(1)ウのいずれにおいても、対面型イベントのほか、SNS活用(※)によるプレゼントキャンペーンやEC運動企画等のオンライン型イベントも想定しています。 なお、仕様書4(1)ア(オ)OMOについては、オンラインとオフラインの双方のメリットを生かした顧客体験イベントであることが必要となります。 ※SNS配信のみに留まる取組の場合は、その内容によっては、「イベント」ではなく「広報」と判断する場合があります。	令和8年1月16日(金)
		5	OMO 要素を含む場合、EC サイトの新規構築や外部システム導入までを受注者に求める想定はあるか。	本業務において、EC サイトの新規構築や外部システム導入を受注者へ求めるものではありません。ただし、本業務の目的に合致し、事業効果を更に高めることに資するものとして提案されたもの(例)E-連携等などの、イベントの記録に係る必要なデータ収集を目的とした、有効なツール等の利用を妨げるものではありません。	令和8年1月16日(金)
		6	イベント企画の成果指標(KPI)として、県が想定している具体的な評価軸(来場者数、売上、接数等)があれば教えてください。	イベント企画の具体的な成果指標(KPI)は設定していませんが、本業務目的に沿い、最大限の効果が見込めるイベント企画を提案願います。	令和8年1月16日(金)
		7	イベント企画の実施回数・規模・内容は、受注者提案及び委託料の範囲内で調整されるものであり、発注者から一方的に増加・拡張を求められるものではない、との理解でよろしいか。	発注者から、イベント企画の実施回数・規模・内容について、一方的に増加・拡張等を求めるものではありません。 仕様書4(1)ア(オ)及び4(1)ウのイベント実施回数は、いずれも仕様書に記載のとおりとなります。また、仕様書4(1)ア(オ)のイベント内容は、仕様書に記載のとおり、「企画内容」について、発注者と協議することとしているため、イベントの規模を含めた具体的な企画内容については、発注者と協議の上、決定することになります。 なお、仕様書4(1)ウに基づき、受注者が独自に提案するイベント規模・内容については、委託料の範囲内で提案願います。 さらに、受注者は、仕様書6(6)(7)に記載のとおり、業務着手前の確認及び発注者との協議を通じて、イベント実施に向けた具体的な調整を行うことを想定しています。	令和8年1月16日(金)
		8	イベント内容について、発注者からの要望があった場合でも、業務負担や委託料の範囲を踏まえ、協議の上で実施可否を判断する認識でよろしいか。	仕様書6(7)に記載のとおり、疑義又は定めのない事項が生じた際は、発注者と協議の上、適切に対応することとなります。	令和8年1月16日(金)
	4業務内容 (4)商品選定	9	出品者募集において、県として想定している事業者規模(小規模事業者中心、既存取引先中心等)はあるのか。	仕様書4(4)に記載のとおり、商品の選定に当たっては、「広く出品者募集を行うこと」としており、事業者規模は限定していません。 ただし、仕様書4(4)に記載のとおり、県及び関係団体受賞商品や県事業活用による開発商品等を取り入れることを想定しています。	令和8年1月16日(金)
	4業務内容 (7)広報	10	広告出稿や追加的な広報施策について、委託料の範囲を超える対応を受注者に求めることはない、との認識でよろしいか。	本業務は、仕様書に記載する業務内容について、委託料の範囲内で実施していただくものです。 広報については、仕様書4(7)に記載のとおり、「効果的に周知する媒体を提案し、発注者と協議の上、広報を実施すること」となりますので、広告出稿や追加的な広報施策などの広告の実施に必要な事項については、発注者と協議願います。	令和8年1月16日(金)
	5成果物	11	月次・随時の報告資料について、仕様書に明記されていない追加資料の作成を恒常的に求められる想定はない、との理解でよろしいか。また、報告資料の修正や再提出について、合理的な範囲を超える対応を受注者に求めることはない、との認識でよろしいか。	提出物(報告資料)は、仕様書5に記載のとおりです。月次・随時の報告に当たり、仕様書に明記されていない追加資料の作成を恒常的に求めることはありません。 実際に実施する業務内容については、受注者決定後、仕様書6(6)に記載のとおり、業務着手前に十分な打合せを行い、業務内容の確認を行うこととしています。 なお、提出については、事前に受注者と必要な調整を行います。提出期限の超過や記載内容の不備等がある場合は、合理的な範囲において、発注者から受注者へ修正等の指示を行うことは想定されます。	令和8年1月16日(金)
その他		12	本仕様書及び募集要領に明記されていない業務について、契約後に追加的な対応を求められることはない、との理解でよろしいか。	募集要領は、業務委託に当たり、最も適格な事業者を選定するために必要な事項を定めたものです。 また、仕様書には、本業務において実施いただきたい業務内容を記載しています。 実際に実施する業務内容については、受注者決定後、仕様書6(6)に記載のとおり、業務着手前に十分な打合せを行い、業務内容の確認を行うこととしています。 なお、仕様書に記載のない業務を、契約後に一方的に追加し求めることはありません。	令和8年1月16日(金)
		13	短納期での対応要請が発生した場合でも、業務負担・実現可能性を踏まえ協議の上で判断される、との理解でよろしいか。	本企画提案募集は、本仕様書に記載する業務について、確実に完遂できる事業者を公募型プロポーザル方式により、選定するものです。業務の遂行に当たり、短納期での対応要請が発生した場合でも、受注者において実現可能であると判断される場合には、仕様書6(7)に記載のとおり、発注者と協議の上で対応を判断することとなります。	令和8年1月16日(金)
		14	本業務の運営に当たり、業務負担や内容に影響する事項については、事前に協議の上で合意形成を図る運用となる、との理解でよろしいか。	本業務の運営に当たっては、仕様書6(6)に記載のとおり、業務着手前に十分な打合せを行い、業務内容の確認を行うこととしています。 また、仕様書6(7)に記載のとおり、業務負担や業務内容に影響する疑義又は定めのない事項が生じた際は、発注者と協議の上、合意形成を図り、適切に対応することとなります。	令和8年1月16日(金)

※上記以外の質問にはお答えできませんので御了承ください。